

食の安全を支える 分析ソリューション

さまざまな種類の食品マトリックスに対する
多成分残留動物用医薬品分析



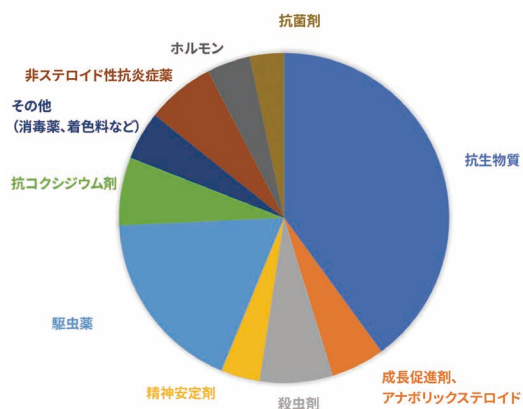
動物用医薬品の多成分一斉分析によって
私たちの食卓が安全に保たれます

Agilent
CrossLab
From Insight to Outcome

動物用医薬品などの汚染物質が食品に含まれていないことを確認するには、分析のノウハウが必要であると同時に、技術者にも多大な負荷がかかります。高額な運用コストや分析の遅延だけでなく、発生する廃棄物による環境汚染も懸念されます。ラボの作業手順を整理することは有効ですが、さまざまな食品マトリックス、多くの動物用医薬品を分析する複数のメソッドを1つにまとめるのは簡単ではありません。しかしご安心ください。そのような作業を一人でする必要はありません。

お客様の成功を支えるパートナー

アジレントの多成分の動物用医薬品一斉分析に適した dMRM ソリューションは、ラボの運用をシンプルにして、複数の食品分析を1つの使いやすいプロトコルにまとめることができます。アジレントなら、測定を迅速に開始でき、十分なトレーニングを積んだスタッフを常に確保できるほか、生産性を最大限に高めることができます。



化学物質クラスと機能使用カテゴリをカバーする 210 種類の動物用医薬品

210 種類の動物用医薬品の分析を 確実に実施するために

- AOAC、EU、および米国 FDA ガイドラインに基づいて最適化・検証されたメソッド
- 検証済みのメソッドの性能、再現性、移管性
- 対象となる食品マトリックスにおいて有効なサンプル前処理と分析プロトコル
- MassHunter Acquisition および定量分析メソッド、dMRM データベース
- 検証された消耗品とシステム適合性確認試薬 (25 の指標化合物)
- 網羅的なワークフローガイドをオンサイトとオンラインのトレーニングで補完
- Agilent 6470 および 6495C トリプル四重極 LC/MS システムに対応

導入してすぐに質の高い分析結果を実現

- Agilent Captiva EMR-Lipid キットを用いたサンプル前処理により、分析装置への負荷を低減します。
- Agilent InfinityLab Poroshell 120 EC-C18 カラムと InfinityLab LC/MS 溶媒および添加剤を用いることで、分離と感度を大幅に向上できます。
- アジレントの動物用医薬品システム適合性確認試薬を定期的に測定して、メソッドと機器が問題なく機能していることを確認できます。一貫性のある結果を維持することができます。

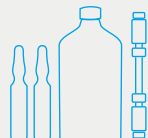
アプリケーションの問題を解決して優れた成果を生み出す

- Agilent CrossLab は、ラボの生産性と利便性を高める最新の拡張機能を短期間で導入できます。アジレントのエキスパートで構成されたグローバルチームが、豊富な知識で支援いたします。
- ハードウェアやソフトウェア、アプリケーションに関するチームの知識を強化
 - 新しい装置へメソッドを移管して最適化
 - リファレンスメソッドの設定
 - 新しいメソッドの調査および開発

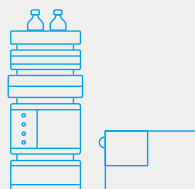
動物用医薬品ワークフロー全体をアジレントがサポート



サンプル前処理



標準試薬と消耗品



分離と検出



分析



アプリケーション
サービス

動物由来食品に含まれる動物用医薬品を効果的に検出するためのメソッド、アプリケーション、ソリューションがアジレントには揃っています。担当者からのご連絡を希望される場合はコンタクトセンターまでお問い合わせください。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2020
Printed in Japan, May 27, 2020
5994-2045JAJP
DE.4448958333

